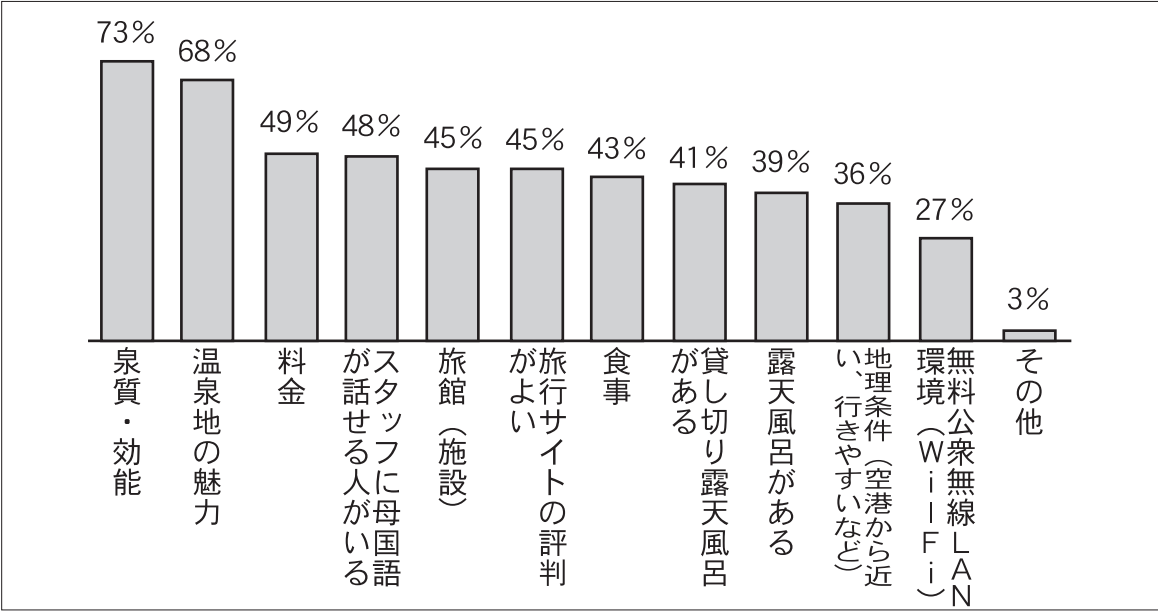


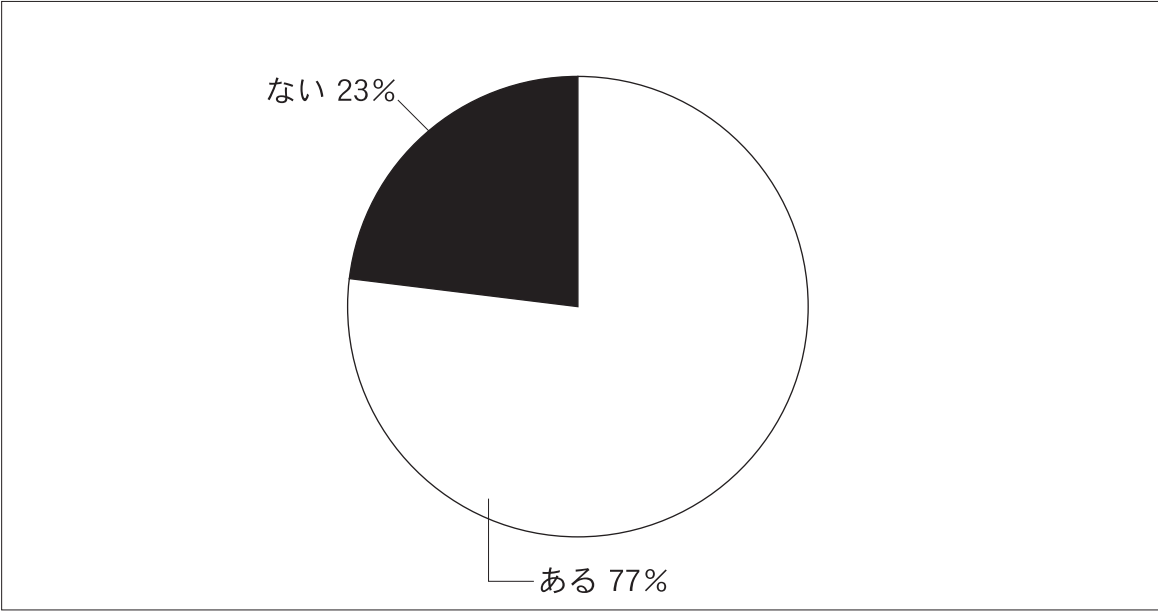
ベトナム人の98%「日本を観光したい」

Q15 行く温泉を決めるポイントはどこですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



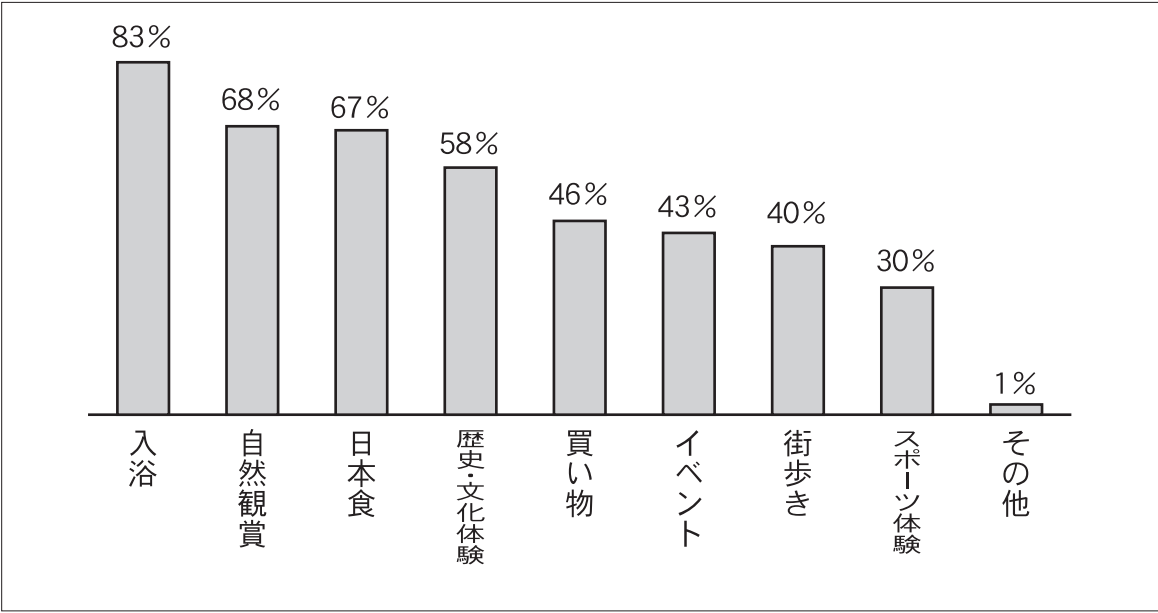
「泉質・効能」「温泉地の魅力」がそれぞれ73%、68%と多い。男女差はほとんどないが、年齢層別では、20歳未満で温泉地の魅力、20代、30代、40歳以上で泉質・効能がトップとなる。

Q10 あなたは日本の温泉に行ったことがありますか



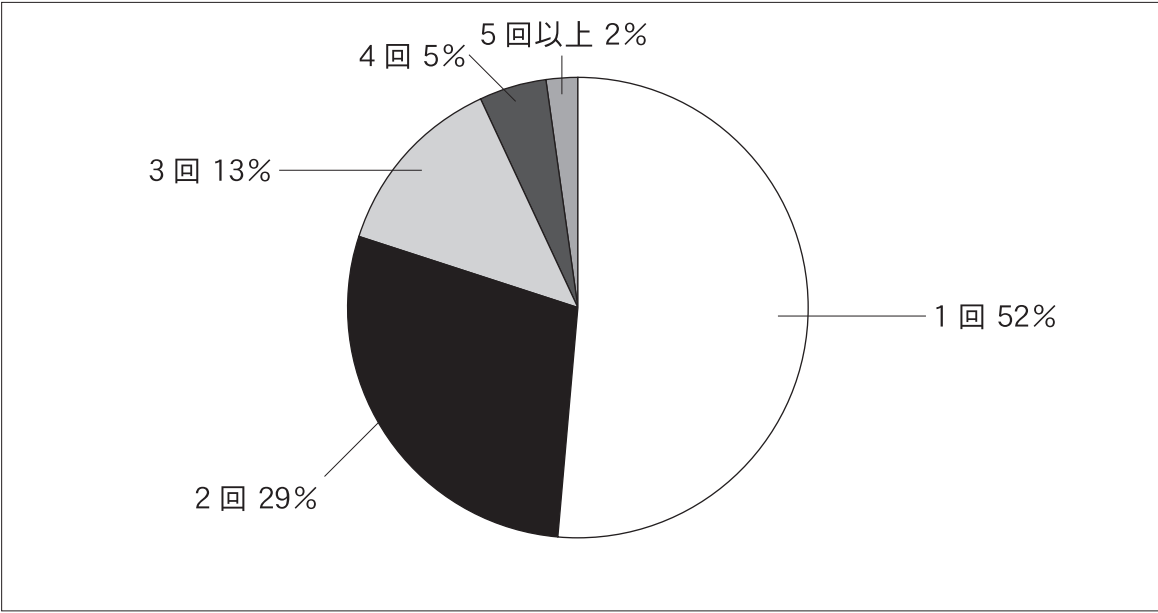
日本の温泉に実際に行ったことがある人は77%と、およそ4人に3人。男女とも同じ77%で、年齢層別では30代の85%が最も高い比率だ。インドネシア人とタイ人の調査ではそれぞれ58%、66%だった。

Q16 温泉街へ行ったら何をしたいですか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



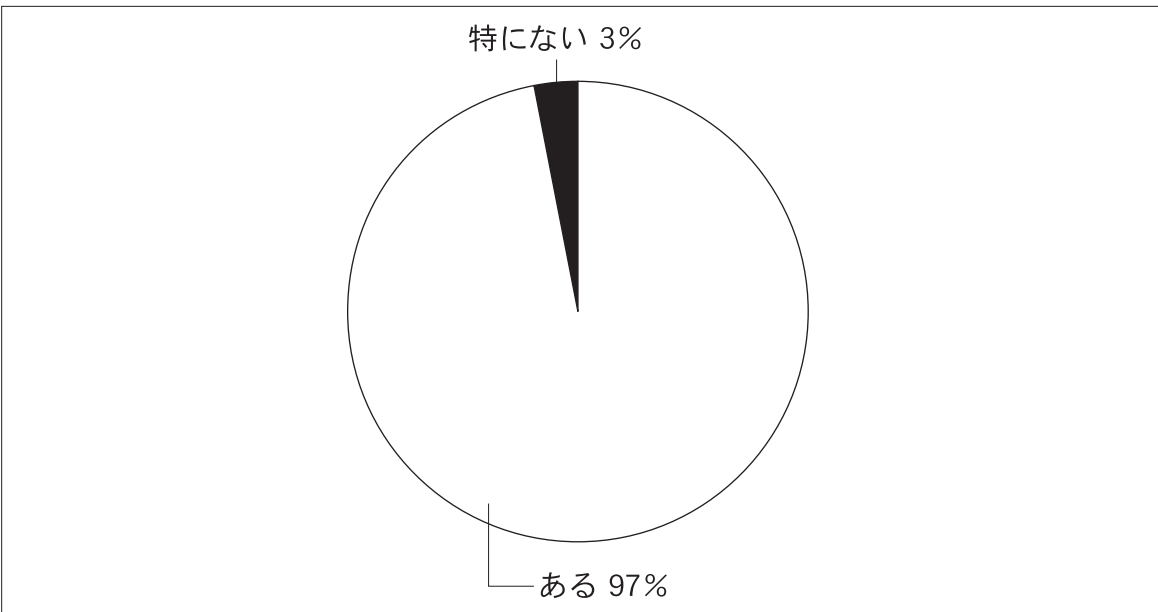
「入浴」が83%とトップで、「自然観賞」「日本食」「歴史・文化体験」が2番手〜4番手。40歳以上は入浴が89%と最も多いが、日本食が80%と数字が大きく跳ね上がる。

Q11 あると答えた方にお伺いします。訪問回数をお答えください



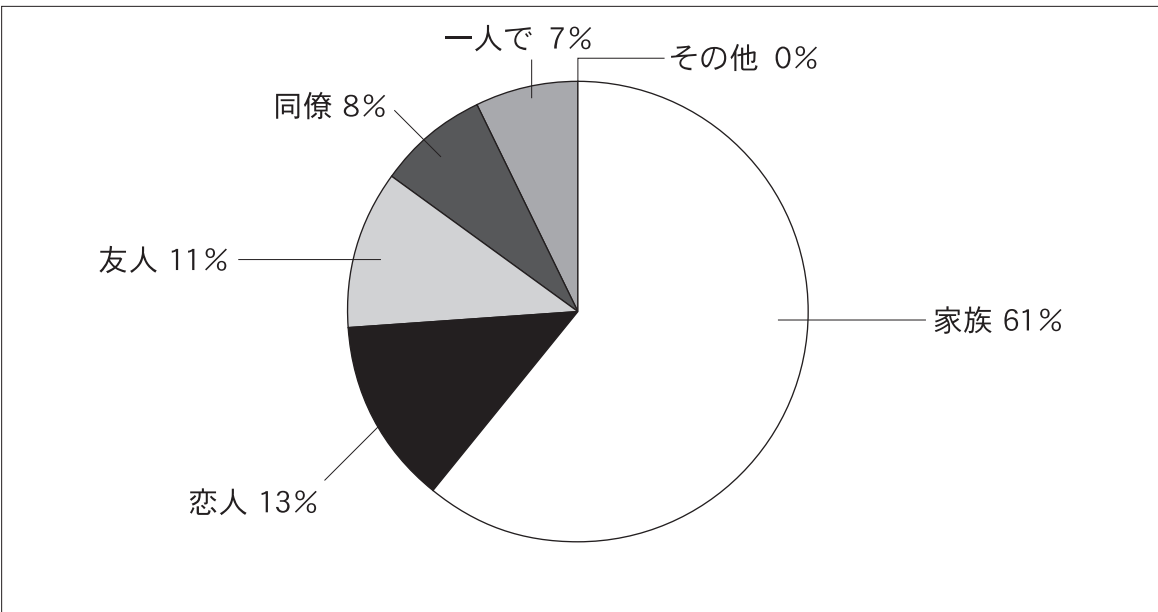
訪問回数は「1回」が52%と約半数。「2回」が29%とおよそ3人に1人だ。約半数が2回以上のリピーター。「5回以上」と答えた人は2%で、20代と40歳以上が3%と比較的多くなっている。

Q17 行きたい温泉はありますか



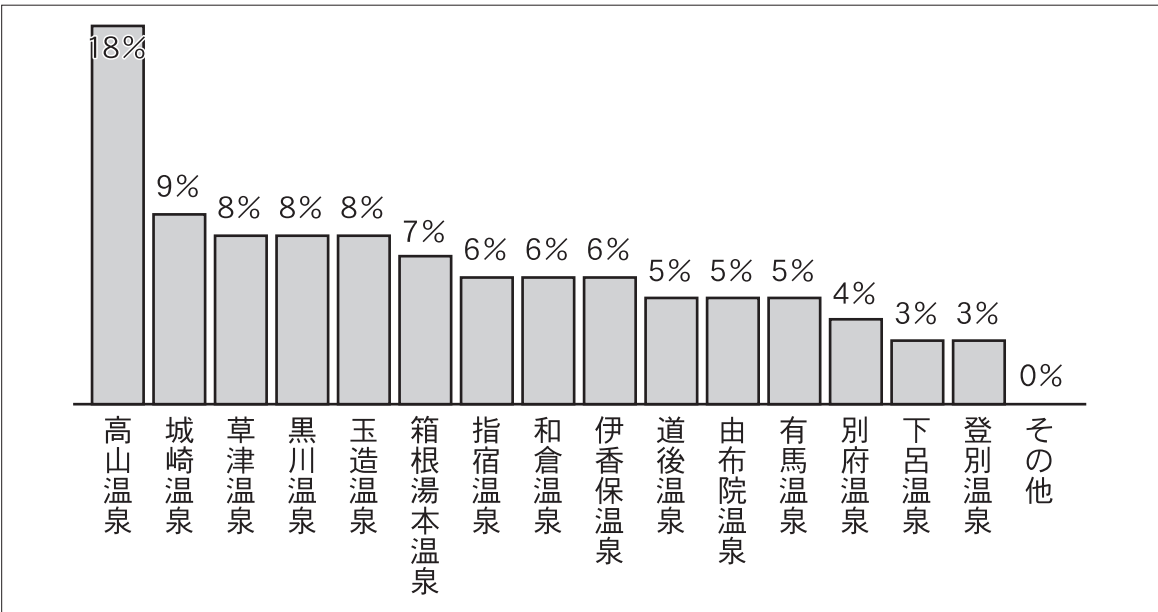
97%と、ほとんどの人が「ある」と回答した。特に30代が99%、40歳以上が100%と、高齢層になるほど回答率が高くなっている。インドネシア人、タイ人への調査では、それぞれ84%、100%だった。

Q12 温泉へ行ったことがある方へお伺いします。誰と行きましたか



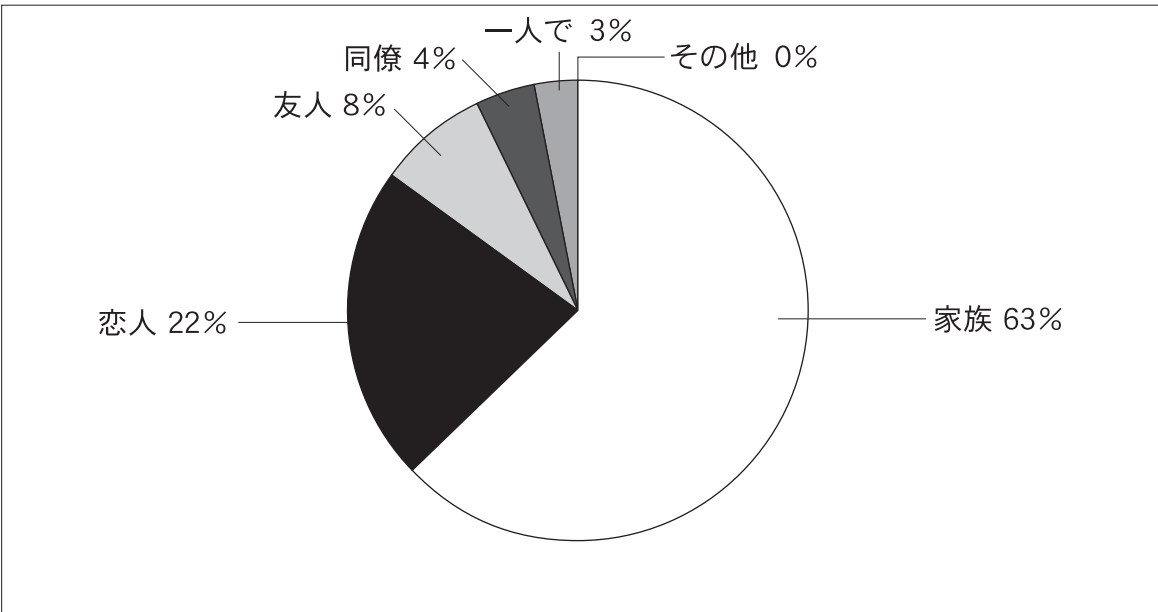
温泉への同行者は「家族」が61%と最多。以下「恋人」「友人」の順。家族は女性が65%、男性が56%と差が見られる。「二人で」は7%と少数だが、男性が11%、女性が3%と、さらに大きな差が見られる。

Q18 あると答えた方にお伺いします。どの温泉に行きたいですか



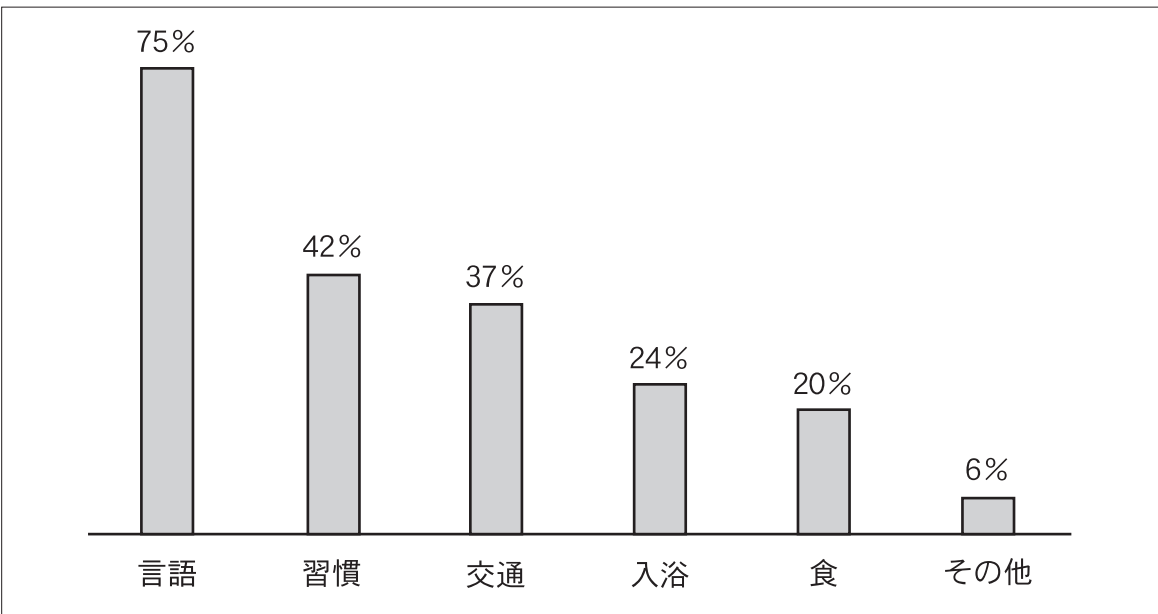
「高山温泉」が最も多かった。高山は男女とも1位で、2位は男性が「箱根湯本温泉」、女性が「城崎温泉」。3位は男性が城崎、女性が「草津温泉」。年齢層別でも高山が全ての層で1位だが、「和倉温泉」が40歳以上2位に。

Q13 温泉に行ったことがない方へお伺いします。誰と一緒に行きたいですか



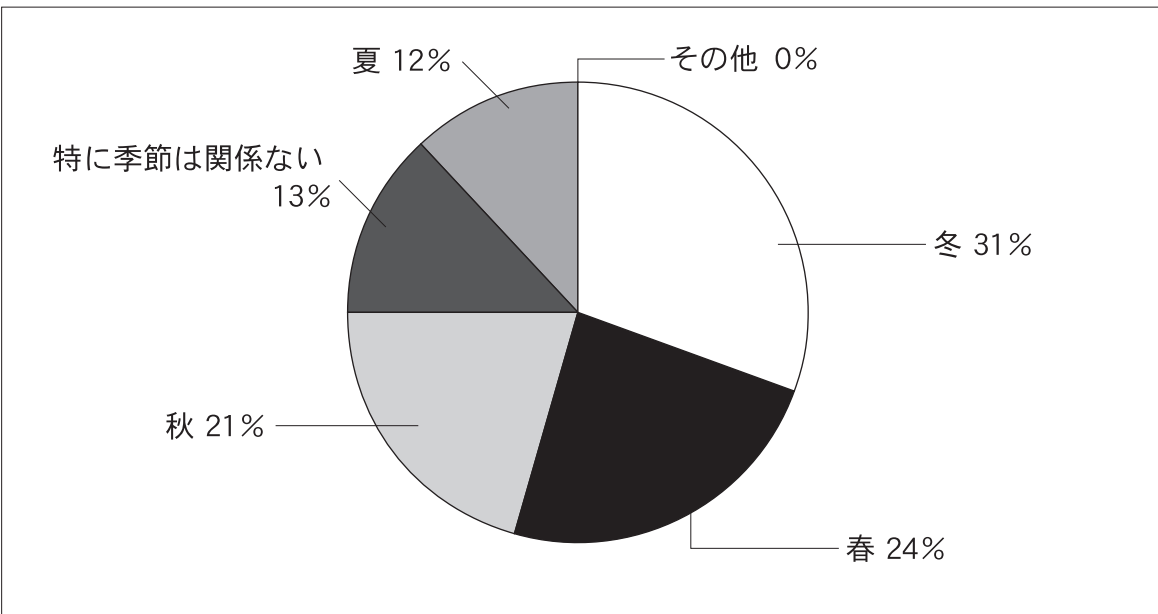
「誰と一緒に行きたいか」では、前の質問同様「家族」が最も多く、63%を占めた。大きく差が開いて2位が22%の「恋人」。さらに差が開いて3位が8%の「友人」。前問に比べて恋人の割合が増えているのが目立つ。

Q19 温泉に行く際に不安なことはありますか。当てはまるものを全てお答えください (複数回答)



「言語」が75%と最も多かった。以下、「習慣」「交通」などの順。インドネシア人、タイ人への調査でも「言語」がそれぞれ71%、72%と1位だった。顧客の不安解消するため、言葉の障壁を取り除く施策が求められる。

Q14 温泉に行きたくなる季節はいつですか



「温泉に行きたくなる季節」は「冬」が最も多く、31%以下、「春」「秋」などの順。インドネシア人、タイ人への調査も冬が最も多かったがそれぞれ42%、61%だった。今回は冬、春、秋が拮抗している。